

## 利用者の視点に立った指標に基づく県民アンケート調査 実施概要（素案）

### 1 目的

やまなし子育て支援プラン後期計画（以下「後期計画」という。）では、個別事業の評価指標（数値目標など）の進捗状況（アウトプット）の評価のみとするのではなく、利用者の視点に立った評価指標を設定し、施策レベル・計画レベルの進捗状況（アウトカム）の点検・評価を行い、施策の改善につなげていくこととしている。

この、利用者の視点に立った評価指標について、県民意識調査やモニターアンケート等を実施することで利用者の実績（現況）を把握し、後期計画のPDCAサイクル\*の実効性を高めることを目的とする。

#### ※PDCAサイクル

事業活動における生産管理や品質管理などの管理業務を円滑に進める手法の一つ。Plan（計画）→ Do（実行）→ Check（評価）→ Act（改善）の4段階を繰り返すことによって、業務を継続的に改善する。

### 2 実施時期

後期計画期間の中間年次（平成24年度）において実施する。

### 3 実施対象

県内で18歳未満の子どもを養育している世帯とする。

### 4 実施方法

実施対象世帯のうち、無作為に抽出した世帯に対し郵送により調査票を送付する。

### 5 その他

- (1) 調査対象世帯数や調査対象地域などについては、統計学的な観点から検討し、後日決定する。
- (2) 調査項目や調査票レイアウトなどについては、当協議会や県庁内連絡会議などの意見等を踏まえて策定する。
- (3) アンケート調査結果及び評価結果については、各市町村や関係団体などにフィードバックし、それぞれの施策の改善等に活用できるようにする。

## 6 後期計画の具体的な評価方法

### (1) 評価方法

個別事業に係る数値目標の達成状況による評価と併せて、後期計画進捗の成果を段階的に把握する評価指標として、どこに運用改善点があるか把握できるよう、「認知度」→「利用度」→「達成度(満足度)」を設定し、評価する。

### (2) 評価指標の設定方法

#### ①個別事業レベルの評価指標

後期計画において数値目標を設定した個別事業については、その事業毎に実績(現況)を把握する。なお、数値目標を設定していない事業についても、必要に応じて実績(現況)を把握する。

#### ②施策レベルの評価指標

後期計画の施策体系に応じて、特に「達成度(満足度)」を優先して評価指標を設定する。また、利用者の視点に立って評価指標と既存の統計データの両方の実績(現況)を把握し、点検・評価を行う。

#### ③計画全体の評価指標

後期計画の施策体系に関わらず、評価指標を設定する。

### (3) 評価指標の設問例

例：子育てに関して不安感や負担感を持つ保護者の割合

【質問 1】あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいると感じることが多いと思いますか？それとも辛いと感じることが多いと思いますか？回答欄の中から 1 つ選んで○をつけて下さい。

#### 回答欄

- a 楽しいと感じることの方が多い
- b 楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい
- c 辛いと感じることの方が多い
- e わからない
- d その他 ( )

【質問 2】(更問：必要に応じ追加)

- ①上記の【質問 1】で“a”を回答した方にお伺いします。子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか？
- ②上記の【質問 1】で“b”“c”を回答した方にお伺いします。自分にとって子育ての辛さを解消するために必要なことは何ですか？

回答欄の中からの中から必要なもの上位3つを選んで○をつけて下さい。

回答欄	
a 地域における子育て支援の充実	b 保育サービスの充実
c 子育て支援のネットワークづくり	d 地域における子どもの活動拠点の充実
e 妊娠・出産に対する支援	f 母親・乳児の健康に対する安心
g 子どもの教育環境	h 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
i 仕事と家庭生活の両立	j 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
k 要保護児童に対する支援	l その他 ( )

#### (4) 具体的な評価

「認知度」「利用度」「達成度(満足度)」のそれぞれの実績(現況)を基に、成果の達成段階を把握し、改善方法を検討する。

【例1】 認知度 20%→利用度 80%→達成度(満足度)70%であった場合

○評価としては・・・

認知度は低いですが、認知している者の大部分が利用した経験があり、満足度も高い。このため、改善方策としては、認知度を高めるための周知広報に重点を置く必要がある。

【例2】 認知度 80%→利用度 20%→達成度(満足度)30%であった場合

○評価としては・・・

認知度は高いが、認知している者において利用は少ない。これは、この事業の必要性が低いか、利便性が低いことが考えられる。また、満足度も低いことから、事業の利便性の向上または事業内容の再検討が必要である。

#### 7 依頼事項

次により、評価指標（アンケート項目）の提案をお願いします。

- (1) 提出書類 別添「県民アンケート調査の評価指標（アンケート項目）の提案書」
- (2) 提出期限 平成23年12月13日(火)